

沖縄市の豚熱（CSF、豚コレラ）への対応状況について

沖縄市農林水産課

<被害状況>

市内2か所の農場（3農家）で感染が確認され、計5,325頭（市内で飼養されている豚の約半数）について殺処分を実施。

<経緯>

- 8日 うるま市での感染確認を受け農民研修センターに消毒ポイントを設置。
- 10日 市内1例目の豚熱の疑似患畜を確認。
・市対策本部を設置し、県対策本部と連携し対応にあたる。
- 11日 市内2例目の豚熱の疑似患畜を確認。
・発生農場敷地内を埋却地に設定。
・うるま市じんぶん館に消毒ポイントを設置。
- 19日 市内発生農場の防疫措置（農場敷地内等の消毒等）が完了。
- 24日 県の防疫ステーションをうるま市から沖縄市農民研修センターへ移設。

※現在までに市内での新たな豚熱（豚コレラ）の発生はありません。

<今後>

- ・市内養豚農場への調査を継続。
- ・2月17日を目途に移動制限が解除される見込み。
- ・消毒ポイントは、1月27日より6時～17時半までに短縮して継続実施。

<豚熱（CSF、豚コレラ）について>

豚熱は、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。